

区分	卦(か)	卦 爻 の 本 文
2	坤為地	<p>こん おお とお ひんば てい よ くんしゆ ところ あ 坤は、元いに亨る。牝馬の貞に利ろし。君子往く攸有る に、先んずれば迷い、後る。 しゆ う せいなん とも え とうほく とも うしな よ れば主を得。西南には朋を得、東北には朋を喪うに利ろ し。貞に安んずれば吉なり。</p>
	初爻	<p>しも ふ けんぴょういた 霜を履みて堅氷至る。</p>
	二爻	<p>ちよく ほう だい なら よ 直にして、方にして、大なり。習わざれど利ろしからざるな し。</p>
	三爻	<p>あや ふく てい おうじ したが な 章を含みて貞にすべし。あるいは王事に従うも、成すこと なくして終り有り。</p>
	四爻	<p>ふくろ くく とが ほま 囊を括る。咎もなく誉れもなし。</p>
	五爻	<p>こうしょう げんきち 黄裳、元吉なり。</p>
	六爻	<p>りゅうや たたか ち げんこう 竜野に戦う。その血玄黄なり。</p>

※書き下し文は、易経(上)(下)～高田 真治、後藤 基巳訳(岩波文庫)を参考にしています。